



蒜山高等学校新聞

# 蒜高タイムズ

第76号

毎月25日発行

H22. 6. 22

蒜山高校 教務課

Tel:66-2016

hiruzen07@pref.okayama.jp

## 交通LHR (五月二十一日)

鳥取県自動車学校から講師の方を招き交通安全講習会を行いました。自転車班と原付班に分かれ、脇見運転やスラローム、急制動や一本橋など、普段の登下校でも遭遇する危険な場面を再現し講師の方から注意やアドバイスをいただきました。これを機に、より登下校の交通安全に気を配って欲しいと思います。

## 交通街頭指導 (六月十四日~十八日)

PTA役員の方にもご協力いただきまして、教員・生徒(交通委員)と朝の登校時間に合わせた街頭指導を行いました。高校付近の四方所に立ち、交通安全意識の高揚と、危険区域の把握を行いました。これを機に更なるマナーの向上に努めてもらいたいと思います。



## マナー講座 (六月十日) 三年生

三年生対象に、2・3限にマナー講座が行われました。最初の1時間は講演、次の時間は面接練習でした。最初の講演では、就職率は年々厳しくなっている。今、楽をすることは借金を将来に先延ばしにするのと同じである。だから、『今努力できることは、今やらない。』『努力した人は必要とされるが、努力しなかった人は必要とされない。』『いろいろな場面で選択肢が狭くなる。』『高校生だから許されていることは世の中たくさんある。卒業したら許されないことがたくさんある。それに早く気がついて今から直すようにしよう。即席で何とかしようとしても、すぐに見抜かれてしまいます。』など、プレゼンで説明していただきました。後半の面接練習では、四人ずつの集団面接を行いました。緊張しながら一生懸命答えようとしている姿が印象的でした。生徒たちは、講師の先生からいねいなアドバイスをもらいました。この日学んだことを生かし、それぞれの未来をつかんでほしいと思います。

## 避難訓練 (五月二十七日)

避難訓練が行われました。雨のため体育館に避難・講習という形で行いました。緊張感ある訓練にするため、実際に無害な煙を起こしてその中を通って体育館に向かいましたが、生徒たちの緊張感は今ひとつでした。毎日が安全というのが一番ですが、これからの長い人生どんな災害が降りかかってくるかわかりません。そのときに適切な対応ができて、自分や他の人を守る事ができる人に成長してほしいと訓練の後思いました。

## 花いっぱい運動 (五月三十一日)

蒜中学生徒会と一緒に四十八人で花いっぱい運動を行いました。植えた花は蒜山慶光園にプレゼントしました。また、六月七日に千寿荘に生活科学コースの三年生が行き、利用者の方と一緒に花を植えました。喜んでいただき、良い時間となりました。



## 校内球技大会 (六月十八日)

開会式は何とか持ちこたえた雨が、徐々に勢いを増していく中、春季球技大会(ソフトボール)が行われました。残念ながら、全ての日程を行う事は出来ませんでした。どのチームも声を掛け合い、白熱したゲームをしていました。生徒のみなさん、雨の中お疲れ様でした。



## 公開授業週間 (五月三十一日~六月三日)

五月三十一日(月)から六月三日(木)まで行われた公開授業週間ですが、校外からは前年を上回る、延べ三十六名の方に参観していただきました。生徒たちの学校での姿を見ていただくことができ、とても嬉しく思っております。十一月にも公開授業週間を予定しておりますので、よろしくお願いたします。

## 7月の予定

- 1日(木) 人権教育講演会
- 2日(金) ~8日(木) 1学期期末考査
- 8日(木) お菓子作り講習会
- 16日(金) 1学期終業式
- 20日(火) ~30日(金) 夏季補習前期